



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



交通安全宣言書・誓約書を警察署長に提出！

裾野地区

安全運行管理宣言書を提出

日時： 令和5年12月4日（月） 10:30～10:35
場所： 裾野警察署 署長室
提出者： 中部交通共済協同組合沼津事務所
組合の事業所 22社 512人
概要： 当地区協会の会員事業所である中部交通共済協同組合沼津事務所は、年末の交通安全県民運動に合わせて、運送業が最繁忙期の12月に無事故と模範運転を宣言し、交通安全を推進するため、加盟する組合の事業所22社・512人が署名した「安全運行管理宣言書」を当該組合の加盟事業所である東静運送（株）鈴木敏三社長（組合の副支部長）が清水正純署長に提出しました。

【宣言内容】

- ・ 交通法令を遵守し、交通弱者に対する保護運転に努めます
- ・ 横断歩道周辺の歩行者等の確認を怠らず危険を回避する運転に心掛けます
- ・ 悲惨な交通事故などの情報に精通し「他山の石」として自分を戒めます
- ・ 運転中は、常に運転業務に専念し、スマホ操作など脇見運転は絶対に致しません
- ・ 常に平常心を保ち、イライラすることがあってもあおり運転は絶対に致しません また、万一煽られた場合は、無用なトラブルを避け冷静に対処します
- ・ 飲酒運転撲滅運動に賛同し、絶対に飲酒運転をしない、させない運動に協力します

【宣言書提出状況】



御殿場地区①

交通安全誓約書を提出

日時： 令和5年12月13日（水） 10:00～
場所： 御殿場警察署 署長室
提出者： 矢崎エナジーシステム㈱富士工場 高嶋豊 安全運転管理者様
矢崎エナジーシステム㈱富士工場 従業員312名
矢崎部品㈱裾野製作所御殿場分工場 従業員281名
概要： 年末年始休暇を前に、矢崎エナジーシステム㈱富士工場の高嶋豊氏が、御殿場警察署・中西署長及び地区協会・長田会長に、上記従業員が署名した交通安全誓約書を提出しました。
「早めのライトオン」、「思いやり、ゆずりあい運転」並びに交通安全意識の定着を目指し、事故の抑制に努めることを誓約内容としている他、個人がそれぞれの安全宣言をしています。
中西署長及び長田会長は、謝辞を述べるとともに、今後も地域事業所の模範となるようお願いをしました。
矢崎部品㈱裾野製作所御殿場分工場及び矢崎エナジーシステム㈱富士工場では、8日間以上の長期休暇前に従業員による交通安全誓約書を年に3回、警察署長及び地区安全運転管理協会長に提出していましたが、三年前からGW前と夏期休暇前は各工場長宛とし、年末のみ警察署長及び地区会長宛に行うこととしています。

【誓約書提出状況】



御殿場地区②

交通安全宣言書を提出

日時： 令和5年12月15日（金） 10:00～

場所： 御殿場警察署 署長室

提出者： 小山町長・込山 正秀 様

小山町役場職員 357名

町議会議長・遠藤 豪 様

小山町議会議員 13名

概要： 小山町長は、役場職員の「事業所はもとより地域の交通事故撲滅を願い、自らの安全運転を誓う」交通安全宣言書を御殿場警察署長に提出しました。

また、町議会議長も議員が署名した宣言書を勝亦御殿場地区安全運転管理協会副会長に提出しました。

内容は、飲酒運転を絶対しない事、薄暮時の早めのライトオン、一時停止での横断歩行者の保護、交差点での安全確認、全席シートベルトの着用、運転中スマートフォン操作はしない事などを宣言しています。

中西署長は、謝辞を述べられるとともに、今後も地域の模範となるよう交通事故防止の意識を示していただきたいとお願いをし、勝亦副会長からも、今日から始まった年末の交通安全県民運動とともに、年末年始の事故増加傾向に向けての警戒をお願いしました。

【宣言書提出状況】



左から 勝亦副会長、中西署長、込山町長、遠藤議長、植松副署長

浜松西地区

飲酒運転根絶等交通安全宣言書を提出

日時： 令和5年12月15日（金） 13:30～

場所： 浜松西警察署 会議室

提出者： 社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会西地区センター
センター長（安全運転管理者） 角田 裕昭
事業所職員33名が署名

概要： 上記事業所は、年末の交通安全県民運動の一環として、事業所職員33名が下記スローガンに賛同し署名した「飲酒運転根絶等交通安全宣言書」を浜松西警察署長に提出し、事業所一丸となる交通安全の取り組み姿勢を示しました。

スローガン

- ・ 飲酒運転を根絶するため、絶対に飲酒運転はいたしません、させません。
- ・ 交通規則を遵守し、社会の模範となる運転につとめます。
- ・ 交通事故ゼロを目指し安全運転を励行し、交通安全意識の向上に努めます。

【宣言書提出状況】

